

デルタ型変異ウイルスの感染力

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。長期にわたる感染防止行動を強いられている疲れと、脅威への慣れから感染防止行動が疎かになっていないか、今一度感染防止行動を見直してください。

一般にウイルスは、増殖、流行を繰り返すなかで少しずつ変異します。現在、日本で流行している新型コロナウイルスは、従来株（アルファ株）からデルタ株へほぼ置き換わりました。

今まで重症化しなかった若い世代の人が重症化し、感染者が少なかった子供の感染も増加しています。

デルタ株は、CDC（アメリカ疾病予防管理センター）の報告によると、1 人の感染者から平均 5～9 人に感染すると報告されています。これは空気感染する水ぼうそうと同じ感染力と考えられます。中国の報告書では、感染した人が出すウイルスの数が多く、従来株の 1000 倍以上多く排出すると報告されています。また、英国の研究によると入院リスクが、従来株の 2 倍になると報告されています。このようにデルタ株は、感染力が強く、重症化するリスクも高いので、一層の感染防止行動をとるよう心がけてください。

感染防止、重症化防止のためにはワクチン接種が一番有効ですが、ワクチンを接種していてもマスクの着用、手洗いなど基本的な感染防止対策を守ってください。

ウイルスの感染力が強くなっても基本的な感染防止対策は変わりません。

■ 3 密（密接・密集・密閉）全ての密を避けて 0 密を目指し、手洗い・マスクの着用など基本対策を今まで以上に守ってください。

正しい手洗い

ハンドソープを使って 30 秒以上かけて指先など洗い残しが無いよう丁寧に手を洗う

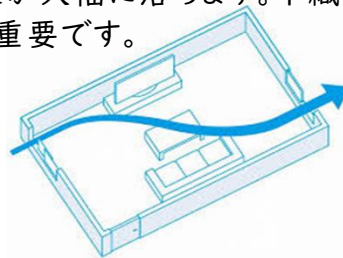


マスクの装着

不織布マスクが効果的、ウレタンや布マスクは効果が大幅に落ちます。不織布または、フィルター機能のあるマスクを隙間なく正しく着用することが重要です。

換気

常時こまめな換気を徹底しましょう。



ソーシャルディスタンス

できるだけ人との距離を 1m 以上 2m 保ち、大声を出さないように注意しましょう。会食などマスクを外す場面では特に注意してください。飲酒を伴う会食は避けましょう。

ワクチンの効果

日本では高齢者のワクチン接種率は 89.2%（8/25 現在）と、どの世代より高く、デルタ株の流行により感染者数が急増している現状でも感染者に占める高齢者の割合は減少しています。

一方未接種の 20～50 代の感染者割合は増加し重症化する人も増えています。



厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

厚生労働省「新型コロナワクチン Q&A」

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>